

図書館からのお知らせ

□ Takushoku Search に書影（本の表紙／カバー画像）が入りました

Takushoku Search の検索結果や本の詳細情報画面で書影を見ることができるようになりました。クリックすると本の目次やあらすじなどが読める [プレビュー](#) ボタンと併せてご活用ください。



注意

- ・書影掲載を許可した出版社の本のみとなります。
- ・図書館ではカバーを外して並べている本が多いので、見た目が書影画像とは異なることがあります。本を探す時などはご注意ください。

□ 新着図書コーナーのご紹介

図書館には入ったばかりの本が並んでいるコーナーがあります。長期休暇中以外はだいたい1週間に1度は新しい本が並べられているので、ぜひ時々眺めてみてください。新たな出会いがあるかもしれません。



文京図書館 B1F



八王子図書館 1F

□ 教職員のMy Library（マイライブラリ）ログインIDが変更になりました

3月15日から、教職員がMy Libraryにログインする際のID/PWが変更になりました。今後は学内のPCにログインする際のID/PWにてご利用ください。学生のID/PWの変更はありません。

キャンパスライフの拠点として 図書館を利用しよう

総合的な自主学修のために

皆さんは、ラーニング・commons (learning commons) という言葉を聞いたことがありますか。自主学修のためのスペースのことをこう呼びます。元来、図書館では利用者が黙々と本を読み、学修する姿がみられるのが一般的でした。かつての図書館は蔵書の貸し出しが主な役割であり、利用者は蔵書一覧（目録）からほしい図書・資料を探し、それを手に取り、閲覧し、必要であれば貸し出し手続きをとって館外へ持ち出して利用していました。図書館内では当然のごとく静粛が求められ、独りで黙々と利用する場であったわけです。

しかし近年、図書館内にはIT機器が備えられ、冊子体の書物だけでなく電子化（デジタル化）された文字・画像・映像・音声といったあらゆる種類の情報が利用可能となっています。さらに図書館内には複数人で課題研究ができるスペースも存在しています。いわゆるアクティブ・ラーニングとして有効なグループワークに最適です。図書館に常駐するスタッフの方々は、利用者の総合的な学修が円滑に進むよう有益なアドバイスをしてくれます。

利用者あつての図書館です。利用者のニーズが変化すればそれに対応した役割・機能を持つ必要がでてきます。情報技術の発達そして学修スタイルの変化とともに図書館の持つ機能・役割は広がってきています。図書館も進化します。

キャンパスライフの拠点としての図書館

大学のキャンパス内での学びの場の基本は教室です。教室では担当教員がその時間と場を管理し、学生の皆さんに質の高い授業サービスを提供します。皆さんには、授業の



拓殖大学 学長 鈴木 昭一

前後に自主学修が求められます。予習と復習です。そこで、図書館を予習や復習の場として積極的に利用することをお勧めします。静寂な空間として適切な環境であるのももちろん、予習や復習（課題への取り組み）に役立つさまざまな情報を即座に入手し利用できるのは好都合なことです。エビングハウスの忘却曲線（Ebbinghaus' Forgetting Curve）によれば、人は記憶したことを1時間で半分以上は忘れてしまうということです。少なくとも学習したその日のうちにまずは復習することが学習後の記憶の定着には良いとされています。授業後その日のうちに図書館に移動して復習や課題に取りかかるルーティンを確立できると良いのではないのでしょうか。

ゼミナールにおける研究活動においては図書館の活用はむしろ必須です。ゼミナールでの授業（研究報告）の前後に個人で調べものをしたり、あるいはグループで議論を重ねたりするなど、図書館の利用価値は高いです。

皆さんがキャンパスに出向く際には、皆さんの動線に図書館を位置づけ、積極的に利用することを心がけてみてください。学びの質が高まるはずですよ。



図書館ポータルサイト My Library(マイライブラリ)のポイント



My Library
ログインページ

新しくなったMy Library(マイライブラリ)のポイントをご紹介します! その他、詳細な使い方などは「図書館利用案内」をご確認ください。

My Library(マイライブラリ)とは

図書館ホームページからアクセスできる自分専用ページが「My Library (マイライブラリ)」です。「My Library (マイライブラリ)」へアクセスする際は、図書館ホームページ左側のログインボタンか、OPAC内の右上「マイライブラリ」をクリックしてください。ログインするにはID・パスワードが必要です。

<図書館ホームページ>



<OPAC>



<ログイン名・パスワード>
大学より配付された「個人ID」



拓殖大学
My Library

リンク

新着条件の設定

ブックマーク

マイライブラリ画面



TOEICの勉強をしたい!
家や外出先でも気軽にできる勉強方法はないかな?

こんなときは... My Library(マイライブラリ)の「リンク」からアクセスできるデータベース「KinoDen」がおすすめ!

「KinoDen」は、TOEIC対策など英語検定資料を電子ブックで読むことができるデータベースです。一部の資料は音声を聞くこともできるので、リスニングの学修もできます。

「リンク」にあるデータベースは、My Library(マイライブラリ)を経由することで自宅やスマホからもアクセスすることができます。他にも、百科事典、新聞、電子ブック・ジャーナルなどレポート作成にも役立つコンテンツがあり、いつでも利用可能です!

百科事典データベース	
Britannica ONLINE JAPAN	日本語『ブリタニカ百科事典』
Britannica ACADEMIC	英語『ブリタニカ百科事典』
Britannica MODERNA	スペイン語『ブリタニカ百科事典』
UNIVERSALIS	フランス語『Universalis百科事典』
新聞データベース	
PressReader	世界100ヶ国以上の新聞・雑誌
電子ブック・電子ジャーナル	
日経BP記事検索サービス	『日経ビジネス』『日経コンピュータ』他、日経BP社発行雑誌
経業デジタルライブラリ	『週刊東洋経済』『週刊ダイヤモンド』『DIAMONDハーバードビジネスレビュー』
EBSCOhost	各分野の海外学術雑誌・図書
SpringerLink	Springer Nature社発行雑誌
KinoDen	国内の総合図書を中心とした電子書籍



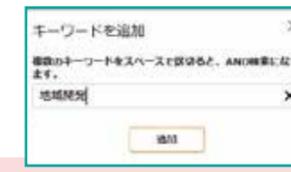
「地域開発」や「まちづくり」に関するレポートを書きたい。
できるだけ新しい本をチェックするためにはどうしたらいいだろう?

こんなときは... My Library(マイライブラリ)の「新着条件を設定する」で希望するキーワードを設定しましょう。

過去7日分の新着資料のうち、あらかじめ設定したキーワードや雑誌名などにあてはまる資料をMy Library(マイライブラリ)のトップ画面に表示できます。また、メールでお知らせを受け取ることも可能です。



「条件追加」からキーワードを登録!
※ キーワードは最大10件まで登録できます。



「地域開発」「まちづくり」などのように
キーワードを設定します。



設定したキーワードにあてはまる新着資料が
このように表示されます。



レポート作成のために、図書館でたくさん資料を集めたい。
気になる資料が多いので、後で検索した資料を見返せる方法はないかな?

こんなときは... 資料のOPAC詳細画面から「ブックマーク」の登録をしましょう。

図書館所蔵資料で自分の気になる資料をブックマークに登録できます。リストを作成したりメモをつけたりすることもできるので、例えば「リスト」の名前をレポートのテーマにしておくと、見返す時にどのレポートに必要な資料かが一目わかります!



My Library(マイライブラリ)にログインした状態で
OPAC詳細画面の「登録」をクリックします。



「メモなどを入力し登録」を選択すると、
「リスト」や「メモ」の入力ができます。



登録したブックマークはこのように表示されます。
「リスト」や「メモ」は登録後でも編集が可能です。

⚠️ 使い終わったら...必ずログアウトを!

My Library(マイライブラリ)は自分専用のページです。
ログアウトをしないと他の人に個人情報を見られてしまいます。
使い終わったら必ずログアウトをしてください。

ログアウトするには、上のメニューバーにある「ログアウト」ボタン(★)を押してください。

